

安全文化のものさし HSA

ClassNK 経営者セミナー
「外国人労働者を含む造船所等における
安全衛生の確保に関する経営者セミナー」(第3回)

2018年2月27日(火)、28日(水)、3月1日(木)、23日(金)

日本海事協会 認証サービス企画部 児玉 猛

1

目次

1. 安衛法によるリスクアセスメントの義務化
2. 労働安全衛生マネジメントシステムの導入
3. 新しい安全文化
4. 五つの管理
5. 安全文化を育むために(従業員、船主監督、検査員すべての関係者を守る)
6. 安全文化のものさし= HSAとは (日本版HSE)

2

1. 安衛法によるリスクアセスメントの義務化

安全衛生法第28条の2 第1項

事業者は、(略)危険性又は有害性等を調査しその結果に基づいて、(略)労働者の危険又は健康障害を防止するため必要な措置を講ずるよう**努めなければならない**。
(略)

法の上では努力義務だけど

安全衛生法第28条の2 第2項

厚生労働大臣は、(略)前項の措置に関して、(略)必要な指針を公表するものとする。

危険性及び有害性等の調査等
(R. A.)に関する指針

平成18年4月1日施行

法律の条文に「努めなければならない。」と記載されているのを「努力義務」と解釈したら大きな間違いですよ。
「リスクアセスメントはやってます、でもあまり成果はでていません。」と答えたら、周囲は「努めている」と解釈してくれますか？
ケンカしたら、負けます。!

3

2. 労働安全衛生マネジメントシステムの導入

①H10～11年頃、日本の技術の根幹を揺るがす事故が連続。

- 東海村におけるJCOウラン加工工場での臨界事故
- 山陽新幹線のトンネル内での壁崩落事故の連続
- H2ロケットの連続する打ち上げ失敗

Know How
継承の必要性

②労働災害減少率の鈍化

- 「災害に学ぶ安全管理」手法の限界
(安全管理の停滞/死亡2000人の壁)

③2007年問題

- 安全管理のベテラン
(団塊の世代)の退職

④国際的に安全衛生管理の標準化の潮流

- ISO9000 ISO14000 OHSAS18000

災害ゼロから危険ゼロへ
みんなで築こう
新しい安全文化
(平12年安全週間スローガン)

打破

平成11年 労働安全衛生法の改正
労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)の導入

H11年OSHMS指針発行

4

3. 新しい安全文化(1/3)

全国安全週間スローガンの遷り変り

1992年	設備と作業の安全で 実現しよう 災害ゼロ の明るい職場	キーワードは 災害ゼロ
1993年	災害ゼロ の安全職場！ トップの決意・現場の実行	
1994年	職場の安全 家族の安心 災害ゼロ はみんなの願い	キーワードは 危険の芽
1995年	つみとろう 危険の芽 トップの決意 みんなの努力	
1996年	「危なかった」は赤信号 つみとろう職場に潜む 危険の芽	
1997年	安全はトップの決意とあなたの努力 めざそう 災害ゼロ の明るい職場！	
1998年	今一度確認しよう「安全第一」 摘み取ろう職場にひそむ 危険の芽	
1999年	見逃すな 危険の芽 さらに高めよう職場の安全	キーワードは 危険ゼロ
2000年	災害ゼロから危険ゼロへ みんなで築こう新しい安全文化	
2001年	世紀をこえて「安全第一」 めざそう職場の 危険ゼロ	
2002年	めざすゴールは 危険ゼロ 進めよう職場の安全管理	
2003年	トップの決意とみんなの創意 リスクを減らして 進める安全	キーワードは リスクの低減
2004年	全員参加で リスクの低減 確立しよう「安全文化」	
2005年	組織で進める リスクの低減 今一度確認しよう安全職場	

5

3. 新しい安全文化(2/3)

安全文化の構築に向けて

今、採用しえる最適なツールと言えは「労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)」

このシステムを活用し、P D C A を回して、職場のリスクの低減と安全な作業のできる人づくりを推進することが肝要です。

自分達の職場に合った「リスクアセスメント R. A. 」の手法を構築し、継続的なリスクの低減が職場の“**状態の安全文化**”を造ります。

教育と訓練に加えて、ヒューマンエラー防止活動の推進が職場の“**行動の安全文化**”を造ります。



6

3. 新しい安全文化(3/3)

ClassNK

安全文化の起源

【安全文化とは】

安全文化とは「組織の安全の問題が、何ものにも勝る優先度を持ち、その重要度を組織および個人がしっかりと認識し、それを起点とした思考、行動を組織と個人が恒常的に、しかも自然に取ることができる行動様式の体系」

(チェルノブイリ事故の報告書)

言い換えれば、「とくに意識しなくとも自然に、作業の価値判断や安全な行動が習慣化していること。」

「信じられないミス」はなぜ起こる 黒田 勲 著 中災防新書より

ひと言で言えば「安全第一」です。

安全は全てに優先する。

7

4. 五つの管理(1/3)

ClassNK

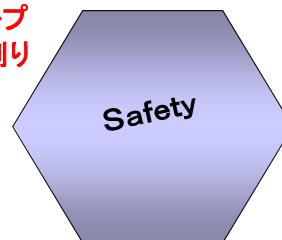
Q :	Quality control	品質管理
C :	Cost control	コスト管理
D :	Delivery control	納期管理
S :	Safety control	安全管理
E :	Environment control	環境管理

昔はQCD

今は五つの管理



右と左のグループ
分けの違いが判りますか？



8

4. 五つの管理(2/3)

頑張れば

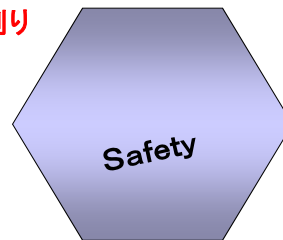
取り戻せる

いくら頑張っても

取り戻せない



右と左のグループ
分けの違いが判り
ますか？



9

4. 五つの管理(3/3)

管理者に課せられた五つの管理



製造の現場の管理者／監督者は
管理のキーマン。
でも安全管理だけでいてもダメ。

品質管理の悪い職場は手直し、
やり直しの連続で、安全レベル
は低下します。
納期(工程)管理のできてない
職場は目先の工程に追われて
安全など見向きもされません。

五つの管理が調和されてマネジメントが成り立ちます。
その時に、常に安全管理が一番先に、自然に、みんなが考える職場
が安全文化が醸成された職場です。
五つの管理をキチンとマネジメントできる管理者を育てましょう。

10

5. 安全文化を育むために(1/5)

ClassNK

身近な安全文化①

晴れた日に、あなたならどちらの通路を選びますか？



どちらの通路を通ると安全か。
無意識のうちに考えて、自然に安全な通路を歩いている。
それが**安全文化**。

なんとなく安全に見えませんか？

11

5. 安全文化を育むために(2/5)

ClassNK

身近な安全文化②

あなたなら何を決め手にして選びますか？

産地

値段

賞味期限

鮮度



12

5. 安全文化を育むために(3/5)

ClassNK

安全文化の中核を担うのは誰

安全衛生管理の中核は誰？

総括安全衛生管理者
安全管理者
衛生管理者

事業のトップ(社長・事業部長)

現場の一線級管理者(部長・課長)

アドバイザー

安全文化の中核を担うのは誰？

総括安全衛生管理者
安全管理者
衛生管理者

事業のトップ(社長・事業部長)

ライン

一線級管理者(部長・課長)

一線級監督者(職長・班長)

作業者

13

5. 安全文化を育むために(4/5)

ClassNK

下の絵は子供向けの危険予知トレーニング用のイラストです。
安全文化を育むためには、学校教育の中に安全衛生教育を組み込んで、
小さな子供のころから教育や訓練を行うことが大切です。
このような教育を受けて育った子供たちが安全文化を育む礎になります。

近年、産業医科大学を卒業した産業医が引っ張りダコです。

産業保健の職を目指し、その専門の大学で勉強し、会社の中で産業医の仕事をしている訳ですから、成果を発揮するのは自明の理です。

これからの大学に安全衛生管理の講座が増えていくことを期待します。

学校からの帰宅行程

校門を出る

国道の歩道橋を渡る

歩道のある道を歩く

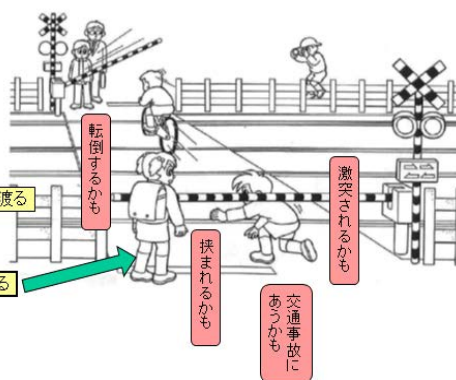
信号のある横断歩道を渡る

歩道のある道を歩く

遮断機のある踏切を渡る

歩道のない道を歩く

家に到着する



14

5. 安全文化を育むために(5/5)

ClassNK

「安全文化」は現場だけのものですか？

危険予知やR. A. に代表される安全衛生管理活動は現場の関係者だけがやっていれば、安全は守れるのですか？

設計も資材も営業も「安全文化」の担い手です。

設計者が安全に果たす役割は絶大です。

お客様に製品を安全に使っていただくことは絶対の条件ですが、物づくりの過程を見据えた安全設計、製品の改修、役目を終えた製品の解体までのライフサイクル見据えた安全設計は安全文化の基本です。

資材の担当者は安全に寄与していますか？

安かろう、悪かろうの資材調達では、現場での苦労が思い浮かびます。

営業スタッフは安全を考えたことがありますか？

ひたすらに顧客の要望に応えるべく、メチャクチャな短納期で受注した案件は、物づくりの現場のリスクレベルを引き上げてしまいます。

15

6. 安全文化のものさし(1/4)

ClassNK

HSA (日本版HSE)

設計も資材も営業も「安全文化」の担い手であることは判っていただいたと思いますが、安全文化が花開く(醸成する)のはやはり現場なのでしょうか？

これからの時代に ◇労働安全衛生マネジメントシステムはしっかりと取り組んでいる。 ◇リスクアセスメントも全員の力で成果を出している。そんな事業所の究極の目標として ◇安全文化の醸成を掲げる事業所が増えてくると思いますが、安全文化の花が開いた数...目標値...は現場では何で測ればいいのでしょうか？

H	一人KY	Hitori K Y	} みんな HSE にも つながる項目です。
S	相互注意	Sougo chuui	
A	ありがとう	Arigatou	

16

6. 安全文化のものさし(2/4)

ClassNK

一人 KY(危険予知)



KYやってますか？ と聞かれて、「ハイうちでは全てのグループが朝、KYミーティングをキチンとやっています。」と誇らしげに答える課長さん。

“朝のKYミーティング”なんて単なる練習じゃありませんか？
職場で一人になっても、ひとつひとつの作業で危険予知を
やってますか？一人KY ができて初めて**危険予知**なんです。
一人になっても 危険を予知して、指差呼称で確認。
これが **一人KY** なんです。

17

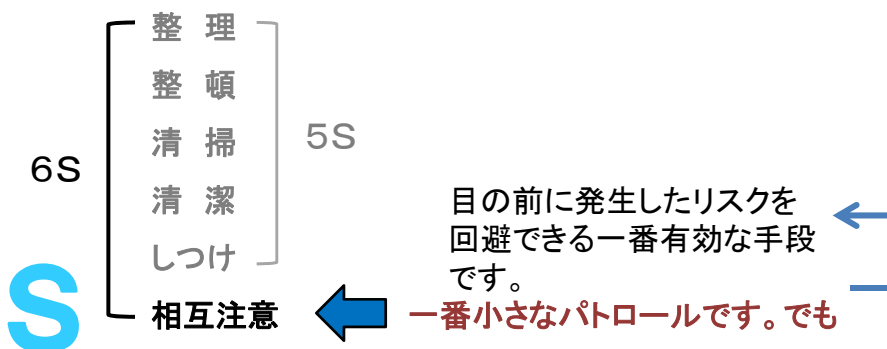
6. 安全文化のものさし(3/4)

ClassNK

一番小さいパトロール



皆さんの職場での一番小さいパトロールは何ですか？



A 最後に：皆さんの職場ではパトロールの指摘を受けて **ありがとうございます** と言えますか？

6. 安全文化のものさし(4/4)

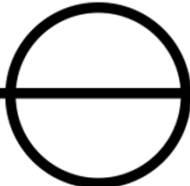
- ◇ OSHMS(労働安全衛生マネジメントシステム)を活用している。
 - ◇ リスクアセスメントに取り組みリスクの低減を図っている。
 - ◇ HSEの仕組みの構築に取り組んでいる。
- そして ◇ 安全文化を職場に醸成させることを目指している。

どんな活動にも「**あるべき姿**」を描いて、**いつまでに！**
どのようなレベルに！ これが見えないと何も実現しません。
 だから、現場の安全文化にも こんな「**ものさし**」が必要なんです。

H 一人KY Hitori K Y
S 相互注意 Sougo chuui
A ありがとう Arigatou

ご清聴ありがとうございました。

19

THA  KYOU

for your kind attention



20